

平成20年8月1日号

No.68

8-1



市報

よこて
YOKOTE

強豪集まる

7月11～13日、雄物川体育館で『わか杉カップ横手大会』が開催されました。全国の強豪校が繰り広げる白熱したプレーを見ようと、連日、会場には多くの観客が訪れました。
(関連記事10ページ)



みんなが笑顔で暮らせるまちに

Interview

あいさつや巡回など、地域に人の目や声が多いと犯罪の抑止につながる

横手警察署 生活安全係長

今年の管内における街頭犯罪は、事務所荒らしや自動車・自転車などの車両盗難が昨年より増えています。特に自転車は鍵を壊され被害に遭うケースが多いため、二重ロックによる盗難防止を呼びかけています。車上ねらいの発生件数は減少していますが、約半数が自宅敷地内で発生していますので、車を離れるときはたとえ自宅でも、油断せず施錠をお願いします。

また、昨年11月に管内で還付金詐欺の被害が2件発生しました。携帯電話による振り込みの依頼などには十分に注意してください。

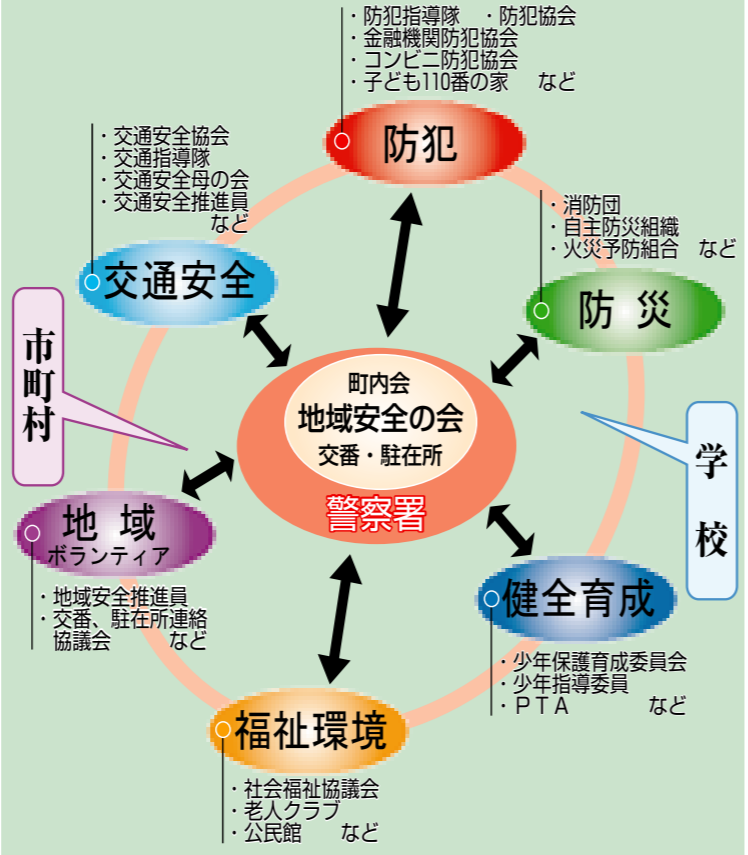
先般、下校途中の女子生徒を対象としたわいせつ事件の被疑者を逮捕し、現在余罪についても捜査中です。不審者を見かけたり犯罪被害に遭ったりしたときは、速やかに警察にご連絡ください。また、何か気になることがあるときは、気づいたこと（車のナンバーや人物の特徴など）を書きとめて、お知らせください。

横手市内では、自主防犯活動が活発な地域で、『子ども見守り隊』や青色回転灯防犯車をはじめ、ボランティアの市民の皆さんによる巡回活動などには頭の下がる思いです。日常的なあいさつや巡回など、地域の人の目や声が犯罪の抑止につながっており、そうしたボランティアの皆さんの思いは、いま守られている子供たちが大人になったときに、きっと大事に引き継がれていくものだと思います。



秋田県警のマスコット
まもるくんといいちゃん

地域安全ネットワークのイメージ



Chapter 1

秋田県地域安全ネットワークの推進

警察は、地域社会と一体となつて安全活動に取り組みます

地域安全ネットワークとは
地域社会の安全に欠かせないことの一つに、情報が正確に、確実に周知されることが挙げられます。そこで、交番や駐在所と地域の町内会や集落などとの間でネットワークを構築し、地域のみなさんに対して、警察からきめ細かな情報を提供しようという取り組みが『地域安全ネットワーク』です。

警察ではさらに、町内会などの活動と既存のボランティア団体の活動を連動させながら、自治体や学校とも連携の強化を図り、住民のみならずと一丸となつて地域の課題に取り組むことによつて、自主的な地域安全活動を展開します。また、安全で安心な生活のため、地域で行っているさまざまな活動を支援していくための体制整備をめざします。

ネットワークの必要性と役割
安全に、そして安心して暮らせるまちづくりのためには『自分たちのまちは、自分たちで守る』という自主的な活動が必要です。そのため、県では平成16年3月に『秋田県安全・安心まちづくり条例』を制定し、犯罪を未然に防ぎ、犯罪の起きにくいまちづくりを進めていくために、地域住民がお互いに支えあい、助けあつて安全活動に取り組んでいくよう努めています。

- ネットワークの活動内容**
安全安心なまちづくりのために、地域安全ネットワークでは、大きく分けて次の4つの取り組みを柱に活動しています。
- 1. 情報発信**
地域の交番や駐在所から、地域の安全活動に役立つ犯罪発生情報、警戒情報などを発信します。
 - 2. 要望把握**
町内会等の会議や会合に出席し、地域のみなさんの要望や不安を直接お聞きします。
 - 3. 活動支援**
地域安全活動を町内会や自治会の活動に取り入れていただけるよう支援します。
 - 4. 拠点活動**
地域の会館や集会所、警察官連絡所などを安全活動の拠点として活用し、地域安全ネットワークのより所とします。

地域安全ネットワークリーダー研修会

横手警察署では、昨年に引き続き、『地域安全ネットワークリーダー研修会』を、市との共催で10月上旬に開催する予定です。この研修会は、地域安全ネットワークの中核である町内会長さんや自治会長さんをはじめ、地域のボランティア団体などのリーダーの方々を対象とした『地域の安全部会長』研修として行うもので、具体的な市内の犯罪情勢や取り組みの事例などを紹介し、警察として全面的な支援活動を展開していきます。

市内の方ならどなたでも無料で参加できますので、奮ってご参加ください。（日程等の詳細は、市報でもお知らせします）

日常のあいさつやコミュニケーションが、子供たちを犯罪から守ります

『子ども見守り隊』の現状

社会的に弱い立場にある子供たちが、犯罪に巻き込まれる例が全国的にあとを絶ちません。そこで、子供たちを地域ぐるみで犯罪から守ろうと、市内の各小学校でも平成17年度から『〇〇小子ども見守り隊』などの名称でスクールガードが組織されました（横手南小学校では平成13年秋に発足）。現在では、市内24校でのべ2,165人がスクールガードとしてボランティア登録しています。

スクールガード活動の専門家 S.G.リーダーが指導や助言

見守り隊は学校単位で組織されているだけに、活動上の問題点や課題も多種多様です。そこで、スクール

ガードの指導や各校の安全対策の評価、その改善策の助言などに当たる『スクールガード・リーダー』が、平成18年度から設けられました。スクールガード・リーダーは、県教育委員会が委嘱しているもので、横手市内には3人を配置。それぞれ小学校8校ずつを担当し、巡回指導と学校の評価、スクールガードへの指導や助言などを行うほか、学校が企画した行事への参加や危険箇所の点検と改善の働きかけ、さらには不審者情報を把握し学校へ伝達する役割など、さまざまな面で継続的に子供たちの安全確保に向けた活動に取り組んでいます。

スクールガードの今後

一方、見守り隊の結成から年数がたち、スクールガード登録者の固定化やどんな取り組みがよいか分からないなど、今後の活動に課題を抱える学校やPTAも見られます。しかし、子供の見守り活動は継続性が大事。見回りやパトロールはも

地域ぐるみの見守りを実践 「くろかわっ子見守りたい」の取り組み



年度のはじめに全校児童と顔合わせをするスクールガードの皆さん(5月の防災訓練にて)

黒川小学校（小西葉子校長・児童数56人）のスクールガード『くろかわっ子見守りたい』は、平成17年12月に結成。今年度の登録者は、地域住民13人、教職員10人、公民館職員5人の28人です。

『くろかわっ子見守りたい』は、防犯協会役員や民生児童委員、商店を営んでいる

方など、見守り活動の指導的立場にあり、かつ日常的に行動できる人が登録。地域住民のスクールガード登録者のうち半数以上の人は、毎朝街頭で安全指導



スクールガード・リーダーや学校との情報交換も年に数回行っています



地域の安全マップ作成のため、危険箇所や人通りの少ない場所などを確認し情報収集

をしたり、子供と一緒に登校したりして、子供たちとのコミュニケーションを大切にしています。『見守りたい』の組織的な活動も活発で、年間6、7回ほど学校に集まり、情報交換や児童との顔合わせ、校内や学区内の安全確認などを実施。スクールガード・リーダーとも連絡を密にし、情報収集にも積極的です。

また、PTAも月に一度、登校時の街頭指導に参加。日頃、日中は見守り活動ができない保護者も『見守りたい』と接点を持つことにより、お互いの役割を確認しあつていきます。学校でも「何か気付いたことがあれば、地域からすぐに連絡が入る」と話すように、見守り意識が地域に浸透しているようです。

横手市内のスクールガード・リーダー 担当小学校（平成20年度）



伊藤 健さん
横手南小・朝倉小・旭小・栄小・境町小・黒川小・金沢小・山内小



伊藤 綾之さん
増田小・浅舞小・醍醐小・吉田小・十文字一小・十文字二小・植田小・睦合小



遠藤 イチさん
雄物川北小・福地小・南小・大森小・白山小・川西小・田根森小・阿気小



600か所に設置し、看板やステッカーなどを表示して

もちろん大切ですが、登下校の時間帯に戸口や庭先、田畑などで子供たちに声かけ（あいさつ）をするだけでも、防犯上は大きな効果があるといわれています。無理をせず、地域でできることを実践していくことが、これからのスクールガードの基本になるといえます。

また、子供が不審者などに声をかけられたり、身の危険を感じて助けを求めてきたときなどに、その子供を保護して警察等へ通報してくれる『子供110番の家』を、市内で約

います。各家庭でも万一に備えて、通学路やよく遊びに行く場所の近くにある『110番の家』を、お子さんと一緒に確認しておきましょう。

地域に広がる見守り活動

子ども見守り隊に限らず、小学校の下校時間などに合わせて『防犯パトロール』が各地域で行われています。市でも、地域局ごとに巡回日を設けて実施しています。

ここで時折目にするのが青色回転灯を付けた防犯パトロール車。回転灯の装備は、以前は緊急車両などに限られていましたが、自治体や地域住民の防犯活動を後押しするため、平成16年の法改正で一般車両の回転灯装備が可能になり、公用車や地域

のパトロール車にも青色のライトを備えた車が登場してきました。

市などの公用車以外の一般車両に青色回転灯を装備するには、警察から継続的なパトロール活動の実践を認められた上で『青色防犯パトロール講習』の受講が必要です。講習では巡回時の安全確認や見回りの留意点、不審者や事故に遭遇した時の連絡や指導の方法を学ぶので、青色回転灯は防犯パトロールの知識や技術を修得している証となります。

燃料費高騰のおりですが、こうした方々の献身的な防犯の取り組みが子供たちの安全を守っています。



青色回転灯

Interview

学校と地域が一体となって無理なく、気楽に、気長に、安全な見守り活動の継続を



スクールガード・リーダー 伊藤 健さん

1人で8校を受け持って、スクールガードの指導や情報交換などで各学校を訪問していますので、いい取り組みをしている学校があれば別の学校にも紹介したりして、具体的な活動に結びつくような情報提供を心がけています。

スクールガードの皆さんは、できるだけ子供たちと顔見知りになる機会を多くすると良いでしょう。また、帽子や腕章など目印になるものがあれば子供たちも認識しやすいのですが、予算的に難しければ、せめてネームプレートを着用して活動するなど、子供とコミュニケーションをとりやすくする工夫も大切だと思います。

子供の見守りは、スクールガードに登録している人だけでは成り立ちません。『無理なく、気楽に、気長に、危険のない手段・方法で』という見守りの基本を大切に、学校と地域が一体となって継続的に取り組めるよう、私たちも手助けしていきたいと思っています。

Interview



雄物川北小学校児童見守隊 佐川 茂さん

仲間を募り、青色防犯の組織的な活動をするのが目標

昨年6月に青色防犯パトロール講習を受け、同年の8月から青色回転灯をつけて巡回を行っています。堤防沿いや公園の陰など、自分なりに見回りのポイントを決め、子供たちの登下校時のほか、学校が休みの日にも心がけて見回っています。目下の目標は、仲間を募って青色防犯の組織的な活動です。

最近では、子供たちが積極的にあいさつしてくれます。それを励みにこれからも、青色防犯の活動を続けていきたいと思っています。

地域の一員として、自分にできることを考えることから始めましょう

行政の役割は環境整備

市では、市民が安全で安心して生活できる地域社会の実現をめざし、県内の自治体に先駆けて『横手市生活安全安心条例』を平成19年3月に制定しました。この条例に基づき、横手市防犯協会や警察、PTA、民生児童委員などからなる『横手市安全安心会議』を設置し、安全なまちづくりのための問題の把握や今後の施策の協議などを行っています。

着実に輪を広げ、成果を上げている自主防犯活動

また、犯罪被害者などが受けた被害の軽減や回復の助けになることを目的に、平成18年3月に『犯罪被害者等基本条例』を制定。各種相談や情報提供の窓口を、総務企画部総務課と各地域局地域振興課に設け、警察などと連携して被害者が必要な支援を総合的に実施しています。

地域防犯は地域住民が主役

実際に市内で地域住民が主体となって取り組み、成果を挙げている例をご紹介します。

◆『シャル・ウィ・ロック』運動
横手市横手地区防犯協会では、防犯の原点は鍵かけの励行から、との考えから、外出時や就寝時の戸締まりと車の鍵かけを呼びかける『シャル・ウィ・ロック』運動を展開しています。これは、単に盗難防止だけでなく、自分の生命や財産は自分自

Interview 無理せずできる範囲のことを実行し、息の長い取り組みに

横手市平鹿地区防犯協会
会長 遠藤 為二さん



昨年2月、横手市防犯協会が発足しましたが、防犯の取り組みや課題は地域ごとに異なるため、地域局単位の地区防犯協会や従前からある支部が活動の基本になっています。平鹿地区では昨年、平鹿リンゴの収穫時期に警察(駐在所)と3支部が協力して、盗難防止などを目的としたパトロールを実施でき、互いの組織が協力し合うことの大切さを再認識しました。自分たちにできる範囲のことを実行し、息の長い取り組みにしていければと考えています。

Interview 何かが起きてからでは遅い、日常的な防犯意識を高めたい

横手市防犯指導隊
隊長 菅原 多一郎さん



防犯指導隊は、地域局ごとに班を編成し、地域の行事などの際に主催者の要請に応じて、防犯指導やパトロールのお手伝いをしています。隊員は定期的に情報交換や研修を積んでいます。広報不足から防犯指導隊の存在が知られていない面もあると感じています。防犯は“何かが起きてから”では遅い。“何か”が起きないように、普段から気を配ることが大切です。見回りや安全指導など、協力できることがあれば声をかけてください。

Interview 生命の大切さが分かり、自分自身を守れる子供たちを育てたい



大雄母親クラブ
はんど・はんど

『はんど・はんど』は、平成15年に子育て支援のボランティア団体として発足しましたが、子供の見守り活動のひとつとして、17年度から防犯活動にも取り組んでいます。主な活動としては、防犯セミナーや寸劇、子供を対象とした自転車教室など、母親の視点で防犯につながる取り組みを行っています。

私たちがこの活動で伝えたいことは、生命の大切さです。大人が子供を守るのは当然のことですが、子供たちには自分の体や命を大切に、自分のことは自分で守れる子供に育ててほしいという、会員共通の願いをもって防犯活動に取り組んでいます。

初めは戸惑いと気恥ずかしさがありましたが、活動を進めていくうちに、とにかく目立つ服装で行動することで「誰かに見られている」という意識が働き、犯罪を抑える効果があることが分かってきました。今回は、警察庁のモデル事業の指定を受け、50人分の防犯パトロール用品が貸与されました。これらも十分に活用して私たちの思いを行動に移し、実践を重ねることで“生命の大切さ”を伝えていきたいと思えます。

(お話は、代表の遠藤千秋さん)

地域安全安心ステーション事業

『地域安全安心ステーション事業』は、地域の安全対策のための自主的な活動の拠点整備を目的とした警察庁の事業。『はんど・はんど』が今年度のモデル指定を受け、次の3つの拠点づくりに取り組みます。

- 1 安全安心パトロールの集約・発信拠点
- 2 安全安心情報の集約・発信拠点
- 3 安全安心のための自主的活動への参加拡大の拠点



地域安全安心ステーション推進モデル事業で防犯グッズが警察庁から貸与されました

メールから広がる安心・安全な生活
よこて安全・安心メール



市では、市民生活の安全確保と各種情報の迅速な提供を目的として『よこて安全・安心メール』の配信を行っています。

災害や防犯、市からのお知らせなどを、携帯電話やパソコンのメール機能を利用して情報提供します。

配信内容

1. 災害情報
火災、地震、洪水、事故(劇薬・油漏れなど)や雪崩、土砂崩れなどで、市民生活に大きな影響を及ぼすおそれがある場合、それぞれの災害の情報をお知らせします。
2. 防犯情報
不審者、犯罪などで横手警察署が確認し提供された情報、熊や猿が人里に現れた場合など。
3. イベント情報、市からのお知らせ
市全体を対象としたイベントや市からのお知らせなど。

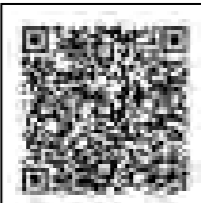
情報配信時間

災害等の発生により緊急を要する場合は、随時情報を配信します。通常の配信は、祝日と年末年始を除く、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分の間に行います。

利用手続き

安全・安心メールの利用には、あらかじめ登録が必要となります。携帯電話やパソコンのメールで、yokote@psmail.jp に空メールを送信すると、折り返し登録案内メールが送信されますので、画面のガイダンスに従って登録してください。

※二次元バーコード対応の携帯電話をお持ちの方は、右記のバーコードを読み取ると、登録先が表示されます。



防犯や安全・安心なまちづくりに対するご意見、お問い合わせは下記まで。

市総務企画部総務課防災安全担当 ☎35-2161
または各地域局地域振興課

また、不審者や犯罪につながりそうなことに気付いたときは 横手警察署 ☎32-2250 までご連絡ください。

生まれ変わる横手駅周辺

JR横手駅周辺地区の活性化を目指し、市では地区の課題解決と再生のための取り組みを行っています。そこで今回は、市が進めている事業計画の概要や進捗状況についてお知らせします。



平成19年度 基本設計におけるイメージ図

駅西口

自由通路の内観

駅東口

まちづくり交流金事業

市が、平成17年度に策定した横手駅周辺地区の『都市再生整備計画』を実現するために必要なものが、国からの支援『まちづくり交付金事業』です。この事業は、市が事業主体となり、道路や駅東西自由通路、再開発事業区域内公共施設等の整備に係る『基幹事業』と、地域資源活用、まちづくり活動など市の提案に基づく『提案事業』の2事業を実施しています。事業期間は、平成19年度から23年度までの5年間の予定です。

◆平成19年度事業の実績概要

【基幹事業】

- ①横手駅東西自由通路等の基本設計
- ②駅前既存駐車場の買収および駐輪場への改修工事

【提案事業】

- ①かまくら職人育成事業
観光カリスマ特別講演会&シンポジウムの開催（観光連盟との連携による実施）
- ②地域資源活用調査
横手やきそばガイドマップの作成
- ③灯りロード整備検討事業
交通量調査（横手地域市街地部横手商工会議所へ委託）

- ④まちなかウォーキング事業

◆平成20年度事業の実施予定

【基幹事業】

- ①横手駅東西自由通路等の実施設計
- ②市道駅前1号線の整備
- ③富士見大橋地下道の整備
（照明施設改修工事、防犯施設設置工事等）

【提案事業】

- ①かまくら職人育成事業
かまくら検定試験等の実施
- ②灯りロード整備検討事業
灯りロード照明デザイン基本計画の策定等
- ③まちなかウォーキング事業

◆平成21年度以降の事業予定

【基幹事業】

- ①横手駅東西自由通路等整備工事
（JR東日本へ委託）
- ②旧平鹿総合病院跡地買収（再開発事業区域内）
- ③横手駅東西駅前広場整備工事
（駅西広場は三枚橋地区土地地区画整理事業との連携による実施）
- ④再開発事業内公共施設整備工事
- ⑤灯りロード整備工事

【提案事業】

- ①地域資源活用調査
- ②横手駅橋上駅舎整備工事（JR東日本へ委託）
- ③灯りロード整備検討事業
- ④まちなかウォーキング事業

横手駅東口第一地区第一種市街地再開発事業

<銀行2階建>
北都銀行横手駅前支店です

<公共施設4階建>
1階 地域情報センター・オープンスペース(屋内広場)
2階 児童センター(子育て支援施設)
3階 地域情報センター
4階 健康の駅
など、市民の皆さんの健康増進や子育てなどに役立つ機能を整備します。
また、市民の皆さんや学生が気軽に立ち寄って利用できる場所になります。

<商業施設1階建一部2階建>
スーパーマーケットが outlets します。
スーパーマーケットの名称「ジェイマルエー」
(株式会社マルエーうちや(本社:秋田市))

<地元商業店舗1階建>
地元事業者の方々のお店や新しくお店を開くための店舗です。
組合では、花・菓子・雑貨・衣料・郷土民芸品・特産品・美容・理容・コーヒーショップ・レストラン・郷土料理・焼きそばなどのお店を募集したいと考えています。

<高齢者賃貸住宅3階建>
居住者用レストランや一部介護サービスつき約40戸の1ルーム型賃貸住宅を予定しています。
◆羽後交通(株)の所有

<集合住宅(分譲マンション)11階建>
一部は権利者の方が居住し、その他の部分については民間のマンション販売業者が取得して分譲します。
分譲マンションは、横手市初の本格的マンションで、2LDKから4LDKまであります。
◆マンション販売業者の名称「株式会社JAD」
・秋田市などでマンション販売事業を行っている会社です。

<バスターミナル1階建一部2階建>
これまでの位置より駅に近くなり、より分かりやすく便利な場所になります。

横手駅東口第一地区市街地再開発事業の概要

- 施工者 横手駅東口第一地区市街地再開発組合
- 事業期間 平成18年度～22年度(予定)
- 組合の総事業費 約71億5,900万円(国1/3、県1/6、市1/6の補助事業)
- 整備方針
 - ・中心市街地の集客力を高める商業、地域交流施設の導入
 - ・地域住民や来訪者の憩いの場となる公園・広場の整備
 - ・住民の健康管理、増進を図る住宅の整備
 - ・街なか居住の推進を図る住宅の整備
 - ・すべての人にやさしく、楽しい歩行者空間の整備

横手駅東口第一地区市街地再開発事業

横手駅前の市街地再開発事業は、地元関係者が結成した再開発組合によって、5月から解体工事が始まっています。また、再開発区域外である旧平鹿看護学校跡地についても再開発区域と一体的な整備を行い、周辺の利便性が向上するよう検討を進めています。

▼新しい横手駅前を目指して

横手駅前では、商業機能の衰退や平鹿総合病院の郊外移転などにより社会環境が変化し、空洞化が問題と

なってきました。この地区は、JR横手駅やバスターミナルがあり交通の利便性が高いことや、事業所、銀行、郵便局、個人病院なども至近距離にあり、居住環境や道路、上下水道などが整備された場所です。横手市の顔といふべきこの地区を空洞化したまま放置せず、新しい利活用を目指して事業を進めています。

▼地区の活性化のために

再開発組合では、市内で初めての本格的な分譲マンションを導入し、居住者や周辺地域の方の生活を支えるスーパーマーケットや地元商業店舗の出店などにより、居住環境の向上を目指しています。

▼目指す将来像は？

高齢化社会が今後も続くことが予想されることから、高齢者対応の賃貸マンションを建設し、バスターミナルや銀行などを整備します。また、子育てや学習、健康管理と増進、市民活動、情報発信の場を作り、多機能をコンパクトに集積した交流拠点施設を整備します。そして、この地区が市民の皆さんに役立つ場所となることを目指すとともに、県南圏の皆さんが利用し、交流の場所となることを期待しています。

■問合せ 市建設部都市計画課
(十文字庁舎内) 842-5117

強豪チームが横手に集結

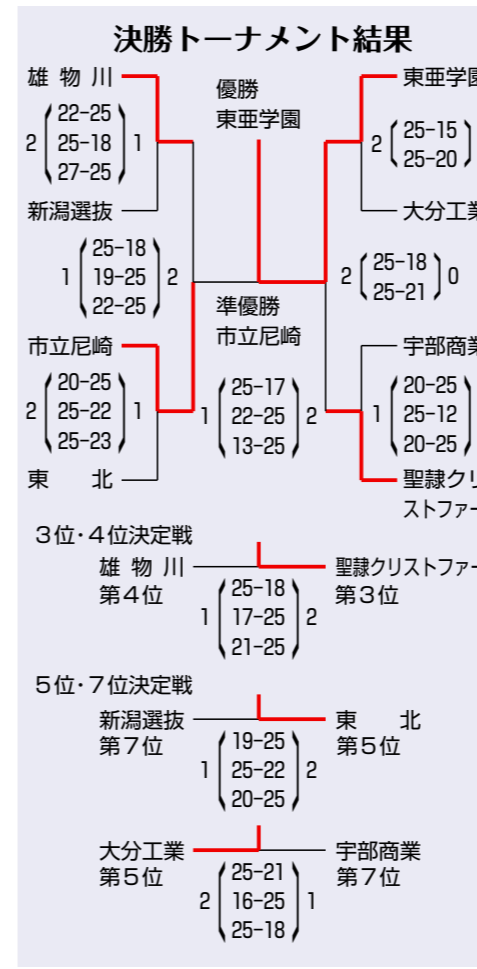
全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会 わか杉カップ横手大会

7月11日から13日の日程で、全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会『わか杉カップ横手大会』が雄物川市を会場に開催されました。この大会は、昨年の国体を契機として盛り上がったスポーツへの関心を引き継ぎ、横手市を『バレーボールのまち』として全国へ発信することを目的に、市が今年度初めて開催したものです。

大会には、全国の各ブロックから選抜した7チームと、地元の精鋭、雄物川高校の合計8チームが参加。いずれも春の全国高校バレーボール大会やインターハイなどに出場して

いる上位常連校で、予選グループ戦と決勝トーナメント戦で白熱したプレーを展開しました。4校による予選グループ戦で、雄物川高校は粘りのプレーを見せAグループを1位の成績で通過。有利な形で決勝トーナメント戦にこまを進めました。市立尼崎高校(兵庫県)との準決勝で惜しくも敗れるという残念な結果となりました。

市では、来年度以降も継続しての開催を計画しており、高校男子バスケットボールの『能代カップ』のような地域に根ざした大会となることを目指しています。



戦没者を追悼し、恒久平和を誓う

7月9日、横手市市民会館において『横手市戦没者追悼式』が、300人近い遺族や関係者ら参列のもと、しめやかにとり行われました。

式典では、君が代を斉唱後、参列者全員が戦没者に黙とう。その後、五十嵐市長が「私たちが享受している平和と繁栄は、戦没者の尊い犠牲の上に築かれている。戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に語り継ぐよう力を尽くすとともに、この地域で



五十嵐市長が戦没者の冥福を祈り、献花

安心して心豊かに暮せるよう、市民の皆さんと取り組んでいきたい」と式辞を述べました。この後、遺族を代表して、増田地域在住の沼沢清さんが自らの戦争体験を発表。「父と叔父を戦争で失い、遺骨で帰ってきた2人を、町の皆さんが長い列をつくって出迎えてくれた。それからは、母が父の代わりに働いてくれ、眠る姿も見ることがなかった。戦争というものは、まさに、母たちの苦闘であった」と語り、平和の大切さを訴えました。最後に、よこて女声コーラスによる追悼歌をささげ、4,000人近いといわれる横手市の戦没者の冥福を祈り、参列者たちは平和への決意を新たにしました。



戦没者への思いを胸に、遺族らが式典に参列

平成20年度 横手市戦没者追悼式

栄光

旭ナインが全県制覇

7月14日、潟上市で行われた『第28回全日本学童軟式野球県大会』の決勝戦で、横手旭野球スポーツ少年団が、8年ぶり2度目の優勝を飾りました。

戦いを振り返り、「ほとんどが1点差という小差の試合が多かったが、チームのまとまりの良さで優勝することができた」と語る高橋哲也監督。主将の石山裕太さんは「ゴロを打って、とにかくランナーを進めよう」と心がけた。全国大会ではまず1勝すること、そして全国制覇が目標です」と、全国大会への意気込みを話してくれました。



優勝した横手旭野球スポーツ少年団の皆さん

走り高跳びで全国大会へ

7月6日、秋田市の八橋陸上競技場で、『第24回小学生陸上競技交流大会県予選会』が行われ、南小学校(雄物川)6年生の播磨和貴さん(みなみ育英アスリートクラブ)が男子走り高跳びで1m35を記録。見事、優勝を勝ち取りました。

「本番では、腕の反動を使い、上手く跳ぶことができた。悔いのない内容で優勝することができてうれしい。全国大会では、記録更新と優勝目指して頑張ります」と、力強く語る播磨さん。

8月30日に、東京の国立競技場で開催される全国大会での活躍が期待されます。



男子走り高跳びの部で優勝した播磨和貴さん



選手宣誓をする雄物川高校の真田辰弥主将



スタンドを埋め尽くす雄物川高校応援団



3位決定戦は雄物川と聖隷クリストファー



タイムアウトで宇佐美監督の指示が飛び



東亜学園(赤のユニフォーム)と市立尼崎の決勝戦



市内高校バレーボール部員がスタッフとして参加

70歳未満の方が入院する際は『限度額適用認定証』を提示してください

70歳未満の方が入院した際に『限度額適用認定証』を医療機関の窓口で提示すると、医療費の支払いが自己負担限度額までとなります。認定証は、各地域局国保担当の窓口で交付をしています。なお、本来負担すべき自己負担額を超えて負担した場合は、これまでどおり高額療養費の申請が必要となります。

- ◆**交付要件** 国民健康保険税に滞納がないこと
(特別な事情がある場合を除く)
- ◆**有効期限** 毎年8月1日から翌年の7月31日まで
(前年の所得で限度額区分を判定します)
- ◆**申請方法** 国民健康保険証と印鑑を持参の上、各地域局国保担当の窓口で申請してください。
- ◆**問合せ** 市福祉環境部国保市民課 ☎35-2186

『ねんきん特別便』の記録確認にご協力を

6月から、現在年金に加入している全ての方へ『ねんきん特別便』が送付されています。年金記録をご確認の上、もれや間違いがない場合も必ずご回答ください。

また、3月までに青色の封筒で『ねんきん特別便』が届いており、まだ回答をしていない方は、ねんきん特別便専用ダイヤルにお電話ください。結びつく可能性の高い記録について情報を提供します。

なお、横手地域局を会場に開催している『ねんきん特別便』の相談は、8月末までです。毎週月・火曜日に行っていますので、ぜひご相談ください。

- ◆**問合せ** ねんきん特別便専用ダイヤル ☎0570-058-555
大曲社会保険事務所 ☎0187-63-2295

火の取り扱いにご注意ください

市内において住宅火災が多発しており、昨年同期に比べて6件多くなっています。また、7月3日には横手地域で3棟を全焼する火災が発生するなど、規模も大きくなっています。火災は早期発見と初期消火で被害を最小限に留めることができます。次の点を守り、火の取り扱いに十分な注意をお願いします。

- ① 迎え火や送り火の際は、火の後始末にご注意ください。
- ② 花火を行う際は、水を入れたバケツをそばに準備し、火の後始末をしっかりとしましょう。
- ③ 住宅用火災警報器の設置が、平成23年6月から義務化されます。できるだけ早い設置をお勧めします。
- ④ 初期消火に備え、消火器を備えつけましょう。
※住宅用火災警報器や消火器の悪質な訪問販売に、ご注意ください。

- ◆**問合せ** 市消防本部予防課 ☎32-1218

◆自己負担限度額(月額)

所得区分	3回目まで	4回目以降(※②)
上位所得者(※①)	150,000円 + (医療費が500,000円を超えた場合、超過分の1%)	83,400円
一般	80,100円 + (医療費が267,000円を超えた場合、超過分の1%)	44,400円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

※①基礎控除後の総所得金額が600万円を越える世帯
※②過去12か月間に1世帯での支給が4回以上あった場合の4回目以降の限度額で、医療機関で確認できる場合に限る

横手市敬老会を各地域で開催します

平成20年度横手市敬老会を市内15会場で開催します。対象となるのは、昭和9年4月1日以前に生まれた75歳以上の方で、それぞれの開催地区にお住まいの方です。内容や申し込み方法等は、各地域により異なりますので、詳しくは各地域局福祉担当課へお問い合わせください。

◆敬老会開催日程

地域	開催日	開始時間	会場	対象地区
横手	9/3(水)	11:00	あさくら館	朝倉地区
	9/6(土)		さかえ館	栄地区
	9/6(土)		オアシス館	黒川地区
	9/7(日)		金沢中学校体育館	金沢地区
	9/13(土)		旭ふれあい館	旭地区
	9/13(土)		ふるさと館	境町地区
	9/17(水)		横手武道館	中央地区
増田	9/17(水)	11:00	西成瀬地域センター	増田全域
平鹿	9/17(水)	11:00	平鹿体育館	平鹿全域
雄物川	9/1(月)	11:00	雄物川コミュニティセンター	福地・大沢地区
	9/2(火)			里見・谷地・館合地区
	9/3(水)			沼館地区
大森	9/11(木)	11:00	大森体育館	大森全域
十文字	9/4(木)	11:00	十文字B&G海洋センター	十文字・三重地区
	9/5(金)		十文字地域局西出張所	植田・陸合地区
山内	9/12(金)	11:00	山内体育館	山内全域
大雄	9/4(木)	10:00	大雄農業者トレーニングセンター	大雄全域

◆各地域局福祉担当課の電話番号(直通)

横手地域局 ☎32-2710	大森地域局 ☎26-2115
増田地域局 ☎45-5514	十文字地域局 ☎42-5114
平鹿地域局 ☎24-1114	山内地域局 ☎53-2933
雄物川地域局 ☎22-2156	大雄地域局 ☎52-3904

市民主体の活動を応援します! 平成20年度『みんなが主役のまちづくり活動補助金』の後期受付を開始

市民の皆さんが主体的に行うまちづくり活動を支援するため、今年度の『みんなが主役のまちづくり活動補助金』の申し込みを受け付けます。ぜひご活用いただき、魅力あるまちづくりにご協力ください。

- ◆**目的** 市民活動を元気づけ、地域の活性化を図るための主体的なまちづくり活動を応援します。
- ◆**補助対象者** 市内の団体等で、新規の活動や既に取り組んでいる活動を拡充しようとする場合に補助金を交付します。
- ◆**補助対象経費** 事業費が20万円以上の事業に要する経費としますが、団体等の運営経費、食糧費に相当する経費、その他適当でない認められる経費は、補助対象外とします。
- ◆**補助金額** ①補助率 補助対象経費の2分の1以内

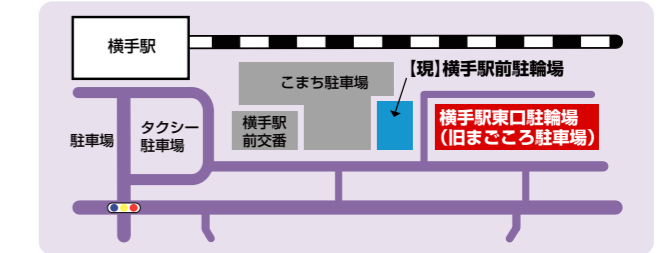
②限度額 事業1件につき50万円を上限に予算範囲内
※事業が継続する場合は、事業の自立を促すため、補助金の交付期間を原則3年までとします。

- ◆**補助金の決定方法** 書類審査により、補助金交付の適否および予算の範囲内で補助額を決定します。
- ◆**受付期間** 8月1日(金)~29日(金)10月から翌年3月まで実施分
- ◆**申込方法** 市経営企画課、または各地域局地域振興課で配布している要綱をご覧のうえ、申請用紙に記入して提出してください。要綱、申請用紙は市のホームページからもダウンロードできます。
- ◆**問合せ** 市総務企画部経営企画課(本庁南庁舎内) ☎35-2164
ホームページ=http://www.city.yokote.lg.jp/

—— 横手駅前駐輪場をご利用の方へ —— 自転車の移動をお願いします

横手駅前駐輪場の解体工事が8月20日(水)から始まります。現在、駐輪場を利用している方は、8月15日(金)午後5時までに右記の横手駅東口駐輪場(旧まごころ駐輪場)へ自転車の移動をお願いします。

- ◆**問合せ** 市建設部都市計画課計画担当(十文字庁舎内) ☎42-5117



児童扶養手当等を受給している皆さんへ

児童扶養手当、特別児童扶養手当を受給している方は、毎年8月中に所得額と受給資格を確認するため、審査を受ける必要があります。手当を受給している方には、市から通知書を送付していますので、内容を確認し、現況届の手続きを忘れずに行ってください。受給して5年以上経過した方には、『一部支給停止適用除外事由届出書』も同封していますので、必要書類とともに提出してください。提出されないと受給資格がなくなり、認定請求が出来なくなる場合がありますのでご注意ください。

児童扶養手当の不正受給は絶対にダメ

申告内容を偽って手当を受給した場合、児童扶養手当法に基づいてお支払いした手当の全額を返還していただきます。また、3年以下の懲役か、30万円以下の罰金に処せられることがありますので、受給資格に変更があった場合は、速やかに手続きをしてください。

- ◆**問合せ** 市福祉環境部子育て支援課(大森庁舎内) ☎35-2133、または各地域局福祉担当課

前郷墓園の利用者を募集します

応募者多数の場合や区画場所などは抽選となります。

- ◆**所在地** 横手市前郷山115番地
- ◆**募集区画**
 - 園路墓地(間口2m×奥行3m)・・・26基
土地のみの墓地で、規定の範囲内で自由な形態の墓石が建てられます。
【永代使用料310,000円、管理手数料2,520円(年間)】
 - 規制墓地(間口2m×奥行2m)・・・9基
お骨を入れるカロート付きで、規定された墓石と花立を建てていただきます。
【永代使用料230,000円、管理手数料1,680円(年間)】
- ◆**申込条件** 市内に現住所か本籍を有すること(お墓がなく、遺骨を自宅等で保管している方が優先です。※埋火葬許可証が必要)
- ◆**申込み** 横手地域局市民課窓口にある申請書に必要事項を記入し、提出してください。
- ◆**申込期間** 8月4日(月)~29日(金)
- ◆**申込先** 横手地域局市民課 ☎32-2703

行政情報便

市からのお知らせ

情報 Information

乳児支援制度が変わります

- ▶ **乳児養育支援金制度が廃止になります**
秋田県すこやか子育て支援事業の制度改正により、平成20年4月2日以降に出生した0歳児への乳児養育支援金の支給が廃止になりました。ただし、現在受給している方（平成20年4月1日以前出生の0歳児）については、1歳到達の前月まで引き続き支給されます。（※月額5千円を支給、所得制限あり）
- ▶ **横手市乳児保育料支援制度が始まります**
乳児養育支援金制度の廃止により、市ではこれに代わる新たな子育て支援として、横手市乳児保育料支援制度を開始します。この制度は、保育所に入所している0歳児の保護者に支援金を支給するもので、給付を受けるには申請書の提出が必要です。保育所の入所申し込みの際に提出ください。なお、すでに保育所に入所している該当者には市から申請書を送付しています。
- ◆ **対象** 平成20年4月2日以降生まれの0歳児
- ◆ **支給内容** 保育所に入所した月から1歳到達の前月まで月額5千円を支給（※所得制限あり）
- ◆ **支給時期** 8月・12月・翌年4月に前月までの4か月分を支給
- ◆ **問合せ** 市福祉環境部子育て支援課（大森庁舎内） ☎35-2133

家屋調査に伺います

- **家屋を新築・増築した場合**
木造家屋および軽量鉄骨プレハブ造の居宅等を新築・増築したお宅に、家屋にかかる固定資産税の評価額を算定するため、資産税課の職員が家屋調査に伺います。家屋調査では、建物の外観や建物内部すべての部屋の床・壁・天井などの仕上げについて調査します。このとき、押入れや物置などの内部仕上げや電気・給排水設備も拝見しますので、ご協力をお願いします。なお、軽量鉄骨プレハブ造の居宅以外の非木造建築物は、県の平鹿地域振興局総務企画部県税課で調査することになっています。
- **家屋を取り壊した場合**
登記済みの家屋を取り壊したときは、法務局で『滅失登記』の手続きをしてください。登記されていない家屋（未登記家屋）を取り壊したときや滅失登記ができないときは、資産税課に『家屋滅失届』を提出してください。届出用紙は、横手地域局を除く各地域局の地域振興課と資産税課にあります。滅失した家屋の税金は、資産税課職員が家屋の取り壊しを確認した翌年から課税されなくなりますので、手続きを忘れないようご注意ください。
- ◆ **問合せ** 市財務部資産税課（横手庁舎内） ☎32-2767

市長です こんにちは



わか杉カップ横手大会で、見事、栄冠を勝ち取った東亜学園(東京)に表彰状を授与

市長の動静(7月)

主な仕事の内容をお知らせします

○7/7・8: 香港シティ・スパー役員視察訪問(市内)
香港、台湾にある高級スーパーマーケット『シティ・スパー』の役員である笠原氏が視察商談のため、来横。笠原氏は『大沢どうジュース』を見いだしてくれた方であり、新・横手市をぜひ見ていただき助言をと、かねてからお願ひしていたもので、今回ようやく実現することができた。

2日間の日程であったが、精力的に視察され「横手には、いぶりがっこやリンゴジュース、果物など、良い特産品がたくさんある。今後はファンとリピーターを作る努力が必要であり、流通をどうしていくかが課題」など、ときに辛口な言葉を交えながら貴重なご意見をいただいた。

た。これを参考に、今後の『食と農からのまちづくり』に活かしていきたいという思いを強くした。

○7/11・13: 全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会 わか杉カップ横手大会
秋田わか杉国体を契機に、横手を『バレーボールのまち』として全国に発信しようと、地元雄物川高校のほか、全国大会常連の7校を招き開催した大会で、選手諸君へ激励と声援を送った。今大会では、雄物川高校が4位という結果に終わったが、貴重な経験をインターハイ、国体へとつなげていくって欲しいものだ。市としても、来年以降の開催に向けて工夫を重ね、大会が地域に根ざし、地域とともに成長していくことを願いたい。

健康づくりボランティア養成講座

- 市では、健康づくりや食生活に関心があり、地域で積極的にボランティア活動を行う意欲のある方を対象とした講座を開催します。(全5回を予定)
- ◆ **日時** / 8月29日(金)午後1時30分～4時、9月7日(日)午後1時～1時40分、10月27日(月)午前9時30分～午後2時30分、11月19日(水)午前9時30分～午後2時30分、1月27日(火)午前10時～午後2時
 - ◆ **場所** / 大森町高齢者等保健福祉センターほか
 - ◆ **定員** / 先着25人
 - ◆ **申込期限** / 8月11日(月)
 - ◆ **問合せ** / 市福祉環境部保健衛生課 ☎35・2185、または雄物川・大森・大雄の各地域局市民福祉課

手話奉仕員養成講座(基礎)

- ◆ **募集期間** / 8月15日(金)まで
- ◆ **問合せ** / (社)秋田被害者支援センター事務局 ☎018・87・7605
- ◆ **日時** / 8月26日(火)から毎週火曜日と木曜日の週2回(全23回)、午後7時～9時
- ◆ **場所** / かまくら館、サンサン横手
- ◆ **対象** / 18歳以上で入門講座修了者、またはそれに準ずる方
- ◆ **受講料** / 1,470円
- ◆ **申込み** / 横手地域局福祉課 ☎32・2710

平鹿地域振興局「健康講座」

- 平成21年3月31日までとなっていますので、未請求の方は申請してください。
- ◆ **申請書等の備付場所** / 市福祉環境部社会福祉課(大森庁舎内) ☎35・2132
 - ◆ **問合せ** / 独立行政法人平和祈念事業特別基金 ☎0120・234・933

県南地区ものづくり企業ステップアップ研修

- ◆ **日時** / 8月28日(木)・29日(金)・9月30日(火)・10月1日(水)・2日(木)・27日(月)・28日(火)の全7回、午前9時30分～午後4時30分
- ◆ **場所** / 市就業改善センター(横手町一ノ口)
- ◆ **受講料** / 1社あたり5万円(受講人数、回数に関係なく一律)
- ◆ **問合せ** / 秋田県南工業振興会事務局(市産業経済部商工労働課内) ☎45・3426

『あきたのファミリー』を募集

- 秋田大学や国際教養大学などに通う留学生のホストファミリーになりませんか。
- ◆ **応募条件** / ①無償で協力できる方、②2人以上の世帯の方、③留学生の居住地まで送迎できる方
 - ◆ **申込期限** / 8月25日(月)
 - ◆ **問合せ** / 秋田県国際交流協会 ☎018・864・1181

秋田被害者支援センターボランティア支援員を募集

- (社)秋田被害者支援センターでは、犯罪や事故等に遭われた被害者とその家族の方々の悩みの軽減や心のケアを行うボランティア支援員を募集します。
- ◆ **募集人員** / 20人
 - ◆ **応募資格** / ①20歳以上の心身ともに健康な方、②電話相談および支援活動に必要な知識、技術を取得してもらったための専門的な研修を受けることができ、支援活動ができる方

職場でのトラブルをご相談ください

- 秋田労働局では、職場でのいじめや不当解雇などについて、労働局長の助言や指導、紛争調整委員会によるあっせんを無料で行っています。
- ◆ **問合せ** / 秋田労働局総務部企画室 ☎018・883・4254

自衛官を募集します

- ◆ **募集種目** / 航空学生・一般曹候補生・2等陸海空士
- ◆ **受付期間** / 9月10日(水)まで
- ◆ **受験資格** / 平成21年3月高校卒業予定の男女および18歳以上27歳未満の男女
- ◆ **身分** / 特別国家公務員
- ◆ **試験日** / ①航空学生 9月23日(火)、②一般曹候補生 9月20日(土)、③2等陸海空士 9月下旬
- ◆ **申込み** / 自衛隊横手地域事務所 ☎32・3920

い どばたプラザ idobata plaza

市民団体やNPOなど行政以外からのお知らせを掲載するコーナーです。掲載を希望する場合は、発行日の15日前までに内容がわかるものをお寄せください。なお、記事の内容や情報量などによっては、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

国際親善友情人形を贈る会

●日時／9月4日(木)午前10時30分～正午 ●場所／旭小学校体育館 ●問合せ／横手かまくらボランティア協会 会長 浅利さん ☎32-2323

2008「平和の鐘(かね・おと)を鳴らそう」集会

終戦の日に世界の平和、夢、希望の願いを込め、皆さんの手で鐘を鳴らしてみませんか。
●日時／8月15日(金)正午 ●場所／西法寺(平鹿町上吉田) ●問合せ／横手ユネスコ協会 ☎32-9683

夏休み親子施設見学会

能代市の火力・風力発電所を見学します。
●日時／8月19日(火)午前8時～午後5時 ●参加費／1人700円(昼食代) ●申込締切／8月7日(木) ●申込み／東北電力(株)横手営業所総務課 ☎32-5697

むの たけじ ミニ講演会「横手と石坂さんと私」

●日時／8月9日(土)午後2時～3時 ●場所／横手卸センター会館会議室(卸町) ●定員／50人 ●参加費／無料 ●申込み／(株)かねき ☎32-7145

新町あやめ座 第15回夏まつり公演「人生っているいろね」

毎度おなじみのどばた劇でお楽しみください。
●日時／8月9日(土)午後8時～ ●場所／新町会館となり(平鹿町浅舞 遊心庵となり) ●問合せ／後藤さん ☎090-2799-7225

歌の好きな人集まれ! 思いっきり歌声喫茶

「コーヒールンパ」や「ふれあい」など20曲以上を予定。
●日時／8月7日(木)午後7時開演 ●場所／レストラン煉瓦屋(寿町) ●参加費／1,000円(軽食付) ●問合せ／レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

自然を愛する皆さんの集い

食についての講演とジャズライブでお楽しみください。
●日時／8月17日(日)午後1時開演 ●場所／レストラン煉瓦屋 ●参加費／800円(軽食付) ●問合せ／レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

横手星の会 星の観察会

月や木星の観察、夏の星座探しをしてみませんか。
●日時／8月16日(土)午後7時～9時(雨天・曇天は中止) ●場所／秋田ふるさと村第四駐車場 ●参加費／無料 ●問合せ／佐々木さん ☎33-1903

パソコン会計ブルーリターンA講習会

農業、一般事業、不動産事業者でパソコンの初心者を対象にマウスの操作、文字入力などを指導します。
●日時／8月25日(月)午後1時～4時30分 ●場所／横手市民会館2階 ●持ち物／筆記用具 ●受講料／2,000円 ●定員／20人 ●申込み／横手青色申告会 ☎32-8452

秋田を日本一住みよい県にする討論会

●日時／8月16日(土)午後2時～ ●場所／『まめでらが〜』道の駅十文字 ●内容／音楽演奏、ゲストパネリストによる討論会 ●問合せ／日本一住みよい県にする会 泉谷さん ☎42-2130

映画上映「ふるさとをください」

障がい者に対する差別、偏見をテーマとした作品です。
●日時／8月30日(土)午後6時30分～ ●場所／かまくら館 ●前売鑑賞券／大人1,000円(当日1,200円)、子供500円(当日600円) ●問合せ／社会福祉法人一羊会杉の木園 ☎018-827-2310

送り盆まつりに浴衣で「ぶらっと」出かけてみませんか

ボランティアグループが無料で着付けのお手伝いをします。また、浴衣の貸し出しも行います。
●期日／8月15日(金)午後4時～7時 ●場所／かまくら館4階 ●予約・問合せ／高橋さん ☎32-2949

ポプリ(香道)研修 シリーズ②「貝殻サシェ」

貝殻にラヴェンダーと花びらを盛り付けます。
●期日／8月 ●場所／サンサン横手 ●問合せ／日髙見さん ☎090-4918-4674

南部エリア作品展「夢の途中」

手染布はなや創作ドレスなどの作品展です。
●開催期間／8月26日(火)まで ●場所／南部エリアミニミニギャラリー ●問合せ／南部エリア ☎26-3880

ラジオ歌謡コンサートII in 横手

●日時／8月24日(日)午後2時開演 ●入場料／1,500円(当日1,800円) ●問合せ／横手市民会館 ☎32-3136

【訂正とお詫び】

市報よこて7月15日号8ページ、三枚橋地区土地区画整理事業の事業計画変更のお知らせで、問合せの電話番号に誤りがありました。正しくは「42-5120」です。訂正してお詫びします。

- ◆読書に関する作品コンクール
 - ◆応募資格／横手市内に在住、在学、在勤する方
 - ◆募集作品／「文章部門」読書感想文・エッセー・書評等、「標語部門」読書に関する標語・短歌・短詩等、「絵画部門」読書感想画・ポスター・絵手紙等
 - ◆応募点数／各部門1人1点
 - ◆応募規定／①オリジナルで未発表の作品に限る、②入賞・入選作品の著作権は主催者に帰属するものとする
 - ◆応募締切／11月14日(金)
 - ◆問合せ／市立中央図書館(雄物川図書館内) ☎22・2300 (募集要項は各地区の図書館にあります)
- ◆ひとり親家庭の方を対象としたパソコン講習会
 - ◆日時／9月3日(水)・5日(金)・8日(月)・10日(水)・12日(金)の全5回、午前9時～午後4時
 - ◆場所／かまくら館(定員10人)
 - ◆受講料／無料(テキスト代別)
 - ◆申込締切／8月25日(月)
 - ◆申込み／市福祉環境部子育て支援課 ☎35・2133
- ◆パパママ教室
 - ◆対象者／11月から来年1月までに出生予定の方
 - ◆日程・内容／8月29日(金)赤ちゃんの沐浴練習、9月5日(金)パパの妊婦体験・妊娠中の食事のとり方・マタニティビクス、9月12日(金)先輩パパママとの交流会など
 - ◆時間／午後6時30分～8時30分
 - ◆場所／横手保健センター
 - ◆定員／18組(参加無料)
 - ◆申込期限／8月22日(金)
 - ◆申込み／横手保健センター ☎33・9600
- ◆とうふカステラ作り講習
 - ◆日時／8月29日(金)午後6時30分～8時30分
 - ◆場所／女性センター
 - ◆定員／一般女性25人
 - ◆参加費／500円(材料代)
 - ◆講師／JA秋田ふるさと女性部
 - ◆申込受付開始／8月6日(水)午前9時
 - ◆申込み／女性センター ☎33・3995 (託児あり)
- ◆山内地域直売所「お盆セール」
 - ◆道の駅さんない「農香庵」
 - ◆日時／8月11日(月)・12日(火)、午前9時～午後7時
 - ◆問合せ／☎56・1600
- ◆「あいの温泉直売所」山菜恵ちやん
 - ◆日時／8月12日(火)・13日(水)、午前8時～午後5時(13日は午後3時まで)
 - ◆問合せ／☎53・2710
- ◆第三セクター鉄道を応援しよう
 - ◆県平鹿地域振興局では、秋田

8月のイベント案内

たらいこぎ祭り(増田) 第22回全日本元祖たらいこぎ選手権大会



◆日時／8月16日(土)9:00スタート(7:30受付開始・雨天決行)
◆場所／真人公園沼
◆競技種目／個人部門、子供部門、団体部門(各部門とも保険料等の参加費がかかります。賞品、参加賞を用意しています。)
◆問合せ／たらいこぎ実行委員会(増田十文字商工会内) ☎45-3003

第13回は・は・は祭(雄物川)



◆期日／8月8日(金)
◆場所／今宿商店街通り
◆主な日程／
17:30～ オープニングセレモニー
18:00～ 餅まき・まんじゅうまき
18:15～ 雄物川小学生対抗ウルトラクイズ
18:50～ よさこいソーラン競演(第1部)
19:30～ ストリートパフォーマンスタイム
20:10～ よさこいソーラン競演(第2部)
21:30～ 打上花火
◆問合せ／「は・は・は祭」実行委員会(雄物川町商工会内) ☎22-2139

笑顔いっぱい





フレッシュ
輝リレー
KAGAYAKI

このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。藤本さんは、前回の寒竹さんからのご紹介です。

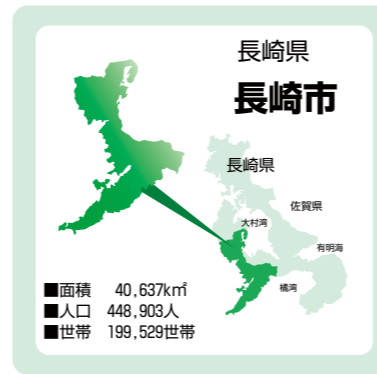
ふじもと しょう
藤本 翔宇さん
(25歳・横手)

「この仕事は天職です」と胸を張って語る翔宇さんは、和ダイニング喰字で調理師として勤務。日々、お客さんの「美味しかった」と喜ぶ笑顔のために、腕を磨いています。

同じ調理師である父親の姿を幼いころから見ていたという翔宇さん。「一番尊敬する父親のような職人になりたい」と、将来の夢も語ってくれました。

◆自分の性格は？
料理以外のことには大ざっぱです(笑)。自慢できることは？
同年代に、包丁技術では負けません。

◆これからの目標は？
「横手の飲食店といえはここ！」と言われる店にすることです。



鬼えぼ
遠くへ来たもんだ

かとう いっこ
加藤 以都子さん (29歳・横手)

「横手へ来て丸五年。あつという間でしたね」と語る以都子さんは長崎県長崎市出身。東京で夫の秀則さんと出会い、24歳の時に結婚し横手地域へ移り住みました。

横手で生活していくことにまったく不安はなかったという以都子さん。市内のサークル活動などへ積極的に参加することで、友人が増えたそうです。横手の印象について「時間がゆっくり流れているように感じます。育児にもとても良い環境ですね」と語ります。

また、初めて外に積もった雪を見たときは「この雪でどうやって生活するの?」と思わず口にしたと、当時の新鮮な驚きが伝わってくるような逸話も。積もる雪と冬の寒さにはまだ慣れないそうです。

「すぐ実家に戻れる距離ではないからこそ、相当の覚悟を決めて来ました。年に一度は里帰りしますが、最近では、横手に戻ってくると『家に帰ってきたな』と感じます。生活拠点が横手になったという証拠ですね」と、最後に力強く語ってくれました。



あき やま たつ お
秋山 達男さん(79歳)
きょう こ
京子さん(76歳)



武道サークル(雄物川)
太極拳
おものがわ



“いつでも誰でも気軽に楽しく”がモットーの太極拳おものがわは、平成14年に発足。40代から50代を中心とした15人が毎週木曜日、沼館公民館で練習に励んでいます。

昔から『動く座禅』といわれている太極拳は、扇や剣を使ったすべての動作が全身運動のため、そのゆったりとした動きからは想像できないほどの運動量だそうです。

「練習後は心も体もすっきりします。ストレス解消にもなります」と語る会員の皆さん。太極拳を始めてから体調が良くなった、自分の体を労わるようになったという方も多いそうです。

「技術の向上よりも楽しみながら続けられる、生涯学習としての太極拳を伝えたい」と語る代表の黒政さん。日ごろの運動不足解消のために、皆さんも参加してみませんか。会員は随時募集しています。

◆問合せ 黒政さん ☎22-4776

「自分から求めなければコミュニケーションは取れません。グラウンド・ゴルフを始めましたし、これからは夫婦そろって続けたいです」と、その魅力を語ります。

「自分から求めなければコミュニケーションは取れません。グラウンド・ゴルフを始めましたし、これからは夫婦そろって続けたいです」と、その魅力を語ります。



仲間と一緒に楽しめる時間です



乳幼児とプール遊びの楽しさ学ぶ

■『えがおの丘』で親子水泳教室(雄物川)

7月15日から17日までの3日間、雄物川温泉『えがおの丘』で、乳幼児とその家族を対象に親子水泳教室が開催されました。親と子が遊びを通して信頼関係を深めてもらおうと、家庭教育支援の一環として教育委員会が主催。0歳児4人を含む、4歳までの乳幼児と保護者12組が参加し、インストラクターの日野さんから指導を受けました。プール遊びの楽しさを知った参加者からは、月1回程度は活動を続けたいとの声があり、新たな子育て支援の場に発展しそうです。



プール遊びを通して親子のスキンシップの大切さを学びました



できあがりを楽しみに、調味料で味を整えます

ケチャップ作りに挑戦

■地産地消クッキング(横手)

7月18日、横手西中学校の1年生15人が横手産トマトを使い、ケチャップ作りに挑戦しました。これは、市が取り組む、食と農からのまちづくり事業の一環で、生徒が地場農産物への理解を深め、食と農への感謝の気持ちを持つきっかけとなることを目指したものです。子どもたちは、トマトの煮汁に細かく切った材料を入れて煮詰め、調味料で味付け。この味付けによってグループごとに個性的なケチャップが完成し、最後の試食で、生徒たちがその味の違いも楽しみました。



大若、小若2組の演技に集まった観客から盛んな歓声が送られました

大若、小若の妙技に拍手と歓声

■秋田市の竿燈会による竿燈演技披露(大雄)

7月19日、市役所大雄庁舎前で地域住民のふれあいを目的とした竿燈まつりが開催されました。竿燈の演技を披露したのは、秋田市川尻の毘沙門町竿燈会。同竿燈会と交流のあるグループホーム大雄の呼びかけで2年前から訪れているもので、田根森・阿気両地区会議の協賛もあり、約300人の観衆が集まりました。今回は大若、小若の大小2組の竿燈が登場。練り出される妙技に拍手や歓声が上がリ、演技の合間には写真撮影などのふれあいタイムも持たれていました。



力を合わせ勝利を目指します

地域みんなで熱戦

■第36回スポーツ・レクリエーション祭(大森)

7月6日、大森多目的広場で第36回大森地域スポーツ・レクリエーション祭が行われました。地元住民約1,000人が参加した今回、世代を超えて競技を楽しむ姿が見られました。当日は30度を越す暑さでしたが、地区対抗リレーや綱引き、パン食い競争などの熱戦が繰り広げられ、参加者は心地よい汗を流していました。また、園児たちのかわいいダンスも披露され、会場は大いに盛り上がりました。

農業体験で親子がふれあう

■ふるさと農業体験2008(増田・平鹿)

7月19日、J A秋田ふるさと青年部が主催する農業体験企画『ふるさと農業体験2008夏編～食と農は心を育てる～』が増田・平鹿地域で行われました。これは、『食と農』、『地域とJ Aとの関わり』への理解を深めてもらおうと平成18年から行われているもので、この日は市内小学生の親子102人が参加。菌床シイタケの収穫やミニカリフラワーの定植などを体験しました。また、参加した親子には収穫後の菌床ブロックがプレゼントされ、家庭での栽培方法を教わりました。



親子で菌床シイタケの収穫を体験しました



今が旬の、シシリアンルージュを袋いっぱい収穫

横手の自然を満喫

■横手市の自然にふれ・旬の収穫を体験する旅

『横手市の自然にふれ・旬の収穫を体験する旅』が7月19日に行われました。参加した30人は、滝ノ沢で滝を見学後、いこいの森散策や大雄実験農場での収穫体験、大雄緑花園見学など、一日かけて市内各地を巡り横手市の自然と旬を堪能していました。大雄実験農場では、40度近くにもなるハウスの中で、真っ赤に実ったシシリアンルージュ(トマト)の収穫を体験。その場で一口食べ、残りはお土産用にと、収穫袋いっぱい詰め込む姿が見られました。

『豊かなる山河』にとよもして

■山内まるごと元気音楽会(山内)

7月19日、山内まるごと元気音楽会が山内中学校体育館を会場に開催され、市内外からおよそ300人が訪れました。山内中・横手西中・金沢中学校合同吹奏楽がオープニングを飾り、山内中学校全校生徒と来場者による全体合唱や御嶽清流太鼓の迫力ある演奏、美しいシャンソンなども披露されました。この音楽会は『豊かなる自然のある故郷を想う心を忘れず、みんな元気でいきいきと暮らしてほしい』という願いを込めて地元のみなさんが中心に企画しました。



三校合同吹奏楽の演奏に聞き入る観客のみなさん

川と親しむ

■わくわくフェアinおものがわ(雄物川)

7月20日、雄物川河川公園を会場に『わくわくフェアinおものがわ』が開催され、親子連れを中心に多くの人でにぎわいました。会場では、イワナのつかみ取りやカヌー体験、水生生物等調査などが行われ、大人気のカヌー体験では、パドルを手にした子どもたちが、思い通りに進まず悪戦苦闘する姿が見られました。また、焼きたてのイワナや取れたてのスイカが振舞われ、園内の芝生の上で、美味しそうにほおぼる光景も見られました。



カヌーに挑戦する子どもたち

診療所

【増田地域】

増田町診療所(耳鼻咽喉科)
 診療日 8月6・20日(水)
 診療時間 14:00~15:30

【雄物川地域】

えがおの丘診療所
 診療日 8月6日(水)
 診療時間 14:30~15:30

大沢診療所
 診療日 8月11日(月)
 診療時間 13:30~14:30

休館日

お出かけ前にご確認ください

横手図書館 8月17日
 増田図書館 8月4・11・17・18日
 雄物川図書館 8月4・11・18日
 大森図書館 8月4・11・18日
 十文字図書館 8月4・11・17日
 山内図書館 8月2・3・9・10・16・17日
 大雄図書館 8月4・11・17・18日
 雄物川資料館 8月4・11・18日
 ゆっぶる 8月27日
 えがおの丘 8月4・11・18日
 三吉山荘 8月5・12日
 大森健康温泉 8月4・11・13・18日
 南部エリア 8月4・11・18日
 健康の駅トレーニングセンター
 東部 8月2・6・13日
 西部・南部 8月2・3・4・9・10・11・16・17・18日
 子どもと老人のふれあいセンター
 8月4・11・18日

献血日程

月日	地域	実施場所	実施時間	種類
8月13日(水)	横手	横手サティ	10:00~12:00	全血
			13:00~16:00	
8月17日(日)	横手	イオンスーパーセンター横手南店 (骨髓バンク登録会同時開催)	10:00~12:00	
			13:00~16:00	

休日当番医

8月3日(日)	熊谷医院	寿町	☎32-2163
8月10日(日)	松井医院	赤川	☎36-3711
8月17日(日)	横手胃腸科クリニック	清川町	☎35-2222

日曜夜間小児救急外来 平鹿総合病院☎32-5124
 【受付18:00~21:00、診療18:30~21:30】

乳児健診・予防接種

乳児健診・予防接種はお住まいの地域で受けてください

【横手地域】 ■場所 横手保健センター

4か月児健診(平成20年3月生まれ)
 日時 8月6日(水) 受付12:30~13:30
12か月児健康相談(平成19年7月生まれ)
 日時 8月4日(月) 受付9:30~10:30
1歳6か月児健診(平成19年1月生まれ)
 日時 8月7日(木) 受付12:30~13:30
2歳児歯科健診(平成18年2月生まれ)
 日時 8月5日(火) 受付13:00~13:30
3歳児健診(平成17年1月生まれ)
 日時 8月8日(金) 受付12:30~13:30

【平鹿地域】 ■場所 ゆとり館

12か月児健康相談(平成19年6月~7月生まれ)
 日時 8月5日(火) 受付9:30~10:00
2歳児歯科健診(平成18年1月~2月生まれ)
 日時 8月4日(月) 受付12:50~13:10

【雄物川地域】 ■場所 雄物川保健センター

(12か月児健康相談は大雄地域福祉センター)

4か月児健診(平成20年3月生まれ)
 日時 8月7日(木) 受付12:40~12:45
7か月児健診(平成19年12月生まれ)
 日時 8月7日(木) 受付13:00~13:15
12か月児健康相談(平成19年6月~7月生まれ)
 日時 8月8日(金) 受付9:30~10:30

【大森地域】 ■場所 大森町高齢者等保健福祉センター

(12か月児健康相談は大雄地域福祉センター)

4か月児健診(平成20年3月生まれ)
 日時 8月4日(月) 受付10:00~10:15
7か月児健診(平成19年12月生まれ)
 日時 8月4日(月) 受付10:00~10:30
12か月児健康相談(平成19年6月~7月生まれ)
 日時 8月8日(金) 受付9:30~10:30
1歳6か月児健診(平成18年12月~19年1月生まれ)
 日時 8月11日(月) 受付10:00~10:30
3歳児健診(平成16年12月~17年1月生まれ)
 日時 8月11日(月) 受付10:00~10:30

【十文字地域】 ■場所 幸福会館

4か月児健診(平成20年3月生まれ)
 日時 8月7日(木) 受付12:50~13:20
7か月児健診(平成19年12月生まれ)
 日時 8月6日(水) 受付12:50~13:20
12か月児健康相談(平成19年7月生まれ)
 日時 8月7日(木) 受付9:30~9:50

【山内地域】 ■場所 横手保健センター

4か月児健診(平成20年3月生まれ)
 日時 8月6日(水) 受付12:30~13:30
12か月児健康相談(平成19年7月生まれ)
 日時 8月4日(月) 受付9:30~10:30
1歳6か月児健診(平成19年1月生まれ)
 日時 8月7日(木) 受付12:30~13:30
2歳児歯科健診(平成18年2月生まれ)
 日時 8月5日(火) 受付13:00~13:30
3歳児健診(平成17年1月生まれ)
 日時 8月8日(金) 受付12:30~13:30

【大雄地域】 ■場所 大雄地域福祉センター

4か月児健診(平成20年3月生まれ)
 日時 8月6日(水) 受付12:30~12:45
7か月児健診(平成19年12月生まれ)
 日時 8月6日(水) 受付12:30~12:45
12か月児健康相談(平成19年6月~7月生まれ)
 日時 8月8日(金) 受付9:30~10:30

相談

【横手地域】

心配ごと相談所 ■場所 横手市社会福祉協議会
 日時 8月7日・21日(木) 9:30~12:00
 問合せ 横手市社会福祉協議会☎33-8668

行政相談 ■場所 横手地域局1階1番窓口(受付)
 日時 8月8日(金) 13:00~15:00
 問合せ 横手地域局地域振興課☎32-2701

育児相談 ■場所 子育て支援センターなかよし
 毎週月曜~金曜日 9:00~17:00
 問合せ 子育て支援センターなかよし☎32-6933

社会保険年金相談 ■場所 横手地域局1階相談窓口
 毎週月曜~木曜日 10:00~12:00 13:00~15:00
 問合せ 横手地域局1階相談窓口☎32-2111内線2182

【増田地域】

無料法律相談 ■場所 多目的研修センター
 日時 8月18日(月) 10:00~12:00(要予約)
 問合せ 増田福祉センター☎45-4848

心配ごと相談 ■場所 多目的研修センター
 日時 8月7日(木) 9:30~12:00

【平鹿地域】

心配ごと相談 ■場所 ゆとり館
 日時 8月6日・20日(水) 9:30~12:00

【雄物川地域】

心配ごと相談 ■場所 雄物川コミュニティセンター
 日時 8月6日(水) 9:30~12:00

行政相談 ■場所 雄物川保健センター健康相談室
 日時 8月18日(月) 10:00~12:00

【大森地域】

心配ごと相談所 ■場所 大森コミュニティセンター
 日時 8月19日(火) 9:30~12:00

【十文字地域】

育児相談「相談のおもちゃ箱」 ■場所 睦合保育所
 日時 8月20日(水) 15:30~
 問合せ 子育て支援センターさくらんぼ☎55-2255

【山内地域】

無料法律相談所 ■場所 山内福祉センター(ゆうらく館)
 日時 8月22日(金) 10:00~12:00(要予約)
 問合せ 山内福祉センター☎53-3009

心配ごと相談所 ■場所 山内福祉センター(ゆうらく館)
 日時 8月5日・19日(火) 9:30~12:00

【大雄地域】

心配ごと相談・行政相談 ■場所 大雄地域福祉センター
 日時 8月8日(金) 9:30~12:00

ふれあい語り合い



読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

たまり

第59回全国植樹祭に参加して
「高貴高齢者」さん(76歳・北海道)

6月15日、北秋田市「北欧の杜公園」で行われた植樹祭に参加してきました。現在、恵庭市秋田県人会会長を務めさせていただいております。遠くからでしたが両陛下のお姿を拝見し、感激しました。これも一横手市民として多くの方に育てていただいたお陰と心から感謝し、お礼を申し上げます。たく一筆認めた次第です。私もオヤマザクラを植え、郷土の森林浴を満喫し、リフレッシュして帰りました。(市報を見るたび、郷土を思い出します。旧大森町出身)

温水プール、けっこういいかも!!
「温泉最高でやっす!!」さん (44歳・横手)

先日某新聞で雄物川温泉「えがの丘」の健康運動教室の記事を目にしました。活用推進プロジェクトを発足させたとのこと。とても良い試みだと思えます。全国各地の温泉宿に数多く訪れていますがプールも併設されている温泉施設は希少価値があります。身近な所に快い汗を流せる場所あり、そんな「えがの丘」にレッツ・ゴーしてみてもいい?!

心のためいき

Y・Kさん(40歳・増田)

6月14日に襲った地震、不意に襲われた揺れに体がこわばりました。被災された方々はさぞかし深刻なことと思います。7月に入るとガソリンをはじめとして食品、あらゆる物が値上がり、またかため息が止まりません。安心して住み続ける町は近づいているのか?遠のいているのか?まだまだがんばりましょう。

県立衛生看護学院の皆さんへ

「りんご娘」さん(33歳・横手)

私は県立衛生看護学院を数年前に卒業しました。秋田市の千秋公園の近くにある校舎で、寮生活でした。

お母さん、過信しないで!!

「あさちゃんママ」さん (40歳・横手)

スーパーに行くと、小さい子供だけ車の中にいる光景を見ます。ある日、幼稚園くらいの子供がエンジンのかかった車の中で、窓を開けたり閉めたりして遊んでいました。私はいてもたつてもいられず、その子にかけよって「危ないよ!」と声をかけました。手を挟めればケガの恐れもあります。私もかつて同じような経験をし、子供を車に置きっ放しにするのはとても怖いことだと感じました。小さい子供をお持ちのお母さん、お父さん!すぐ戻るかと思わ

ず、我が子を過信しないで、一緒に連れて行ってください。何かあってからでは遅いのですから!。

浅舞公園のあやめまつり

R・Fさん(83歳・横手)

横手市内で一か所だけあやめを植えて整備している浅舞公園、本当にすばらしい。7月6日、あやめまつりの最終日に出かけ、ミスあやめと撮影。その後、ゆとりおんで入浴、昼食し、2時からは若梅一行の民謡を聴いてきました。何となく若返った気分になりました。今年のあやめは植替えしたばかりで例年より花は

同級生と一緒に看護師国家試験に向けて過ごした校舎が今、横手の地でこんなに立派に建て替えられたことに時代の流れを感じます。学科試験や実習などで大変忙しい毎日をお過ごしだと思いますが、尊敬できる先生や同じ目的を持った仲間と一緒にこの横手の地での生活も楽しみながら、体に気をつけて国家試験に向けて頑張ってください。

笑顔いっぱいありがとう

「ひまわり」さん(42歳・横手)

7月5日、増田で行われた「ちびっこわくわくフェステバル」に4歳の息子と参加しました。会場いっぱい笑顔と元気な親子に私たちも楽しい時間をプレゼントしてもらいました。子育てをしながらも生き生きと活動するママたちのサークルはとてすてき。市長さんのあいさつの中で「子供は市の宝」という言葉をしみじみと感じました。

市報を通じて思うこと

A・Aさん(45歳・横手)

新横手市は、広くなりすぎています。ピンときていません。市報等を通じて幅広く市内のイベントや市民の活動などの情報が得られるのは、とても良いことだと思います。蛇の

少なかったけれども、来年は良い花を見せてくれるでしょう。

高橋勇市さんを応援しましょう

「あやちゃんバパー」さん (60歳・大雄)

横手市出身のマラソンランナー、高橋勇市さんをラジオの番組で知りました。時々、スポーツニュース等で見たことはありませんが、声を聞いたのは初めてでした。穏やかな話し方、そして人に希望を与えるような話の内容、心打たれました。北京に向かっていることも話していました。希望を持って明日へつなごうと命の大切さも伝えている

崎川原での線香花火大会も、最初は「え?」と思っていました。今はふるさとっぽくて良い企画だと思います。がんばっている市民の方の記事は元気が出ます。これからも地元を大事にしていきましょう。

半呼吸おいて

「運動好きのババ」さん (78歳・十文字)

一か月ほど前、高齢者運転免許更新の講習を受けた。赤、黄、青の信号に反応し、アクセルとブレーキを踏みかえるシミュレーション。75歳の時もやったっけ。思い出してすばやくがんばり続けた。その結果、指導教官いわく「すばらしい反応ですね。でも高齢者の場合、焦り運転と見なされることがあるんですよ」と。全くそのとおりだった。今後の運転にすごく大事なことを教えられた。せっかちな私だが一呼吸、いや半呼吸おいて落ち着いた気分で運転すれば、今後また無事故、無違反間違いなしと確信した。

ような気がしました。皆で高橋勇市さんが金メダルを取れるように応援しましょう。

間もなく北京五輪が開幕します

横手市出身の選手では、宇佐美大輔選手が16年ぶり出場の男子バレーボールの代表メンバーに選ばれ、活躍が期待されます。また、パラリンピックのマラソンに出場する高橋勇市選手は、前回のアテネで金メダルを取り一躍脚光を浴びましたが、連覇のかかる今回は注目度も上がっています。4年に一度の大舞台のために費やした努力が、最大限に発揮できる大会であることを願っています。

市報よこて 読者プレゼント

Present! お便りをくださった方に、抽選で横手市の特産品等をプレゼントします。

伝統を語り継ぐ『郷土料理探訪レシピ集』

市報7月15日号でご紹介しましたが、増田地域に伝わる郷土料理の作り方をまとめた『郷土料理探訪レシピ集』が発行されました。



カード式で52品目の伝統の味を紹介したレシピ集を3名様にプレゼントします。

【提供】 増田地域局産業振興課 ☎45-5515

46のあついメッセージ『こころの栄養』

「秋田を日本一住みよい県にするためには?」をテーマに寄せられた各界の方の秋田を思う気持ちが1冊の本になりました。

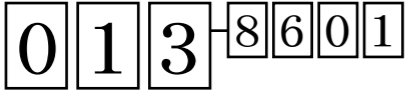


46人のあついメッセージが詰まった『こころの栄養』を5名様にプレゼント。

【提供】 イズミヤ出版 ☎42-2130

【プレゼント応募締め切り=8月25日(当日消印有効)】
※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

POST CARD



お手数ですが50円切手をお貼りください

横手市前郷字下三枚橋163
横手市役所市長公室
広報広聴担当 行

フリガナ
◎ご氏名
◎年齢/ 歳 ◎性別/ 男・女
◎ペンネームまたはイニシャル
※記入がない場合、実名で掲載させていただきます。
◎ご住所
電話 () -

◎ご希望のプレゼントを○で囲んでください
1. 郷土料理探訪レシピ集 2. こころの栄養

8/1 (金)	北部航空音楽隊コンサート(18:30～、横手市民会館)
2 (土)	エリア夏祭り(13:30～、白寿園玄関前広場他)
3 (日)	ゆっぶる13周年
4 (月)	●増田盆おどり公開練習会 日 時/8月6日(水)、8月8日(金)19:30～ 場 所/増田小学校体育館 問合せ/増田盆おどり保存会 ☎45-5515
5 (火)	
6 (水)	ねむり流し(18:00～、蛇の崎川原)
7 (木)	
8 (金)	は・は・は祭(17:30～、雄物川町今宿通り)
9 (土)	●小松鳳来遺作展(第2部) 日 時/8月24日(日)まで 9:00～16:30 場 所/横手公園展望台 入場料/100円 問合せ/横手公園展望台 ☎32-1096 横手地域局産業振興課 ☎33-7111
10 (日)	
11 (月)	
12 (火)	
13 (水)	二井山神楽(19:30～、二井山湯殿山神社)
14 (木)	
15 (金)	横手市成人式(10:30～、横手市民会館) 横手送り盆まつり(～16日)
16 (土)	●第33回大森町盆踊り(19:00～、赤レンガ蔵周辺) ●ひらかまち盆おどり 日 時/8月18日(月)19:30～ 場 所/浅舞公民館前駐車場 問合せ/平鹿町観光協会 ☎24-1118
17 (日)	

南部エリア無料映写会のお知らせ

- ◆上映時間/午後1時～
- 10日(日)「HAPPY FEET (ハッピーフィート)」 【108分】
- 17日(日)「ドラえもん のび太と南海大冒険」 【93分】
- ◆問合せ/南部エリア(大森町菅生田) ☎26-3880

Pick up ピックアップ



■8月6日・15日・16日
横手送り盆まつり

横手の送り盆行事は、江戸時代の『享保の大飢饉』で亡くなった人々の供養のために、丸太やワラなどでつくった舟に、願いを込めた短冊を吊るし、川原に繰り出し精霊を送ったのが始まりといわれています。

◆ねむり流し【6日(水)18:00～20:30、蛇の崎川原】
横手の送り盆まつりは、このねむり流しで始まります。町内の子供たちが小舟とともに蛇の崎川原に繰り出します。

- ◆市民盆踊り・屋形舟鑑賞会
【15日(金)19:00～21:30、横手地域局前おまつり広場】
毎年1,000人を超す踊り手が、屋形舟を囲んで踊りを披露。子供たちのお囃子も会場を盛り上げます。
- ◆屋形舟繰り出し
【16日(土)18:30～22:00、蛇の崎橋・蛇の崎川原】
屋形舟を担いだ若衆たちが、さいさい囃子とともに蛇の崎川原に集結。迫力あるぶつかり合いを繰り広げます。
- ◆花火ショー【16日(土)19:00～21:30】
蛇の崎川原での花火やお城山からの大玉花火が、屋形舟繰り出しをいっそう盛り上げます。

Pick up ピックアップ

■8月16日(土)
増田盆おどり

5番まである振り付けが特徴の増田盆おどり。その一振り一振りに、築城悲話にまつわる意味があるといわれています。軽妙な地口と、にぎやかで勇ましいお囃子に合わせ優雅な踊りが繰り上げられます。

- ◆日 時/8月16日(土)19:30～
- ◆場 所/中・七日町通り
- ◆問合せ/増田町観光協会
(増田地域局産業振興課内) ☎45-5515



Pick up ピックアップ

■8月13日(水)
二井山神楽

古くから湯殿神社に伝わる山伏神楽は、獅子舞やおかめ踊りなどの五段の舞からなり、悪霊払い、家内安全、無病息災などを祈願します。

- ◆日 時/8月13日(水)19:30～
- ◆場 所/二井山湯殿山神社
- ◆問合せ/雄物川地域局産業振興課 ☎22-2187



発行/横手市役所 ☎0182-35-2111(代)
編集・デザイン/総務企画部 市長公室
〒013-8601 横手市前郷字下三枚橋163
TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061
ホームページアドレス/http://www.city.yokote.lg.jp/